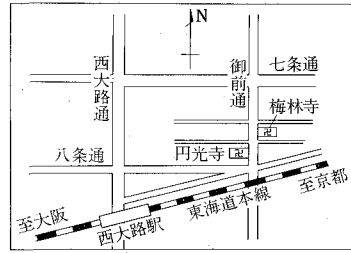


関西天文ハイキング (2)

土御門家の菩提寺と観測台跡

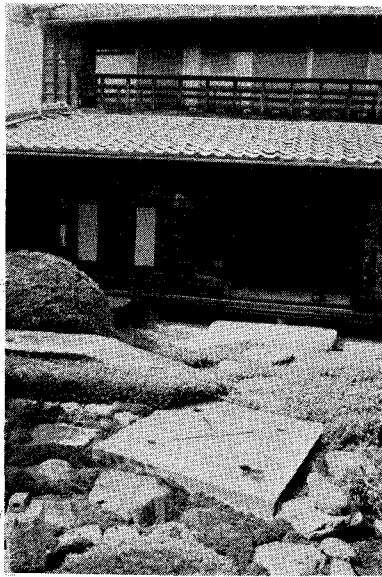
京都駅から東海道本線の国電で西へ一駅目が西大路駅である。ここから徒歩約5分の所に土御門家の菩提寺の梅林寺がある。土御門家は安部晴明を祖とする家柄で、代々陰陽頭を務めてきた。晴明以来、明治に至るまで約千年もの長い間、朝廷に仕えて来たが、一時は若狭の方へ追いやられた時期もあった。梅林寺は、土御門家が再び京都に居を構えるようになってからの菩提寺で、寺の裏側に安倍家の墓が24基もあるほか、「土御門泰邦製」と刻まれた観測器具の礎石が残っている。

また梅林寺の斜め向いに円光寺という寺があり、その



中庭に、写真のように、十字の溝が刻まれた大きな石がある。これは土御門邸の東南隅にあった天文台の、天球儀の台石であったと伝えられている。円光寺はもともと土御門邸の敷地であった所に、後に移転してきたもので、たまたま放置してあったこの石を礎石として使用しているとのことである。土御門の屋敷は、東西50間、南北41間の広さであったというから、この付近一帯がその敷地であったようである。

(関西天文同好会 佐竹真彰)



円光寺にある台石

◇ 2月の天文暦 ◇

日時	記	事
4 6	立春	(太陽黄経 315°)
6 0	望	
8 13	月	最近
11 19	冥王星	留
12 17	下弦	
19 2	雨水	(太陽黄経 330°)
19 17	水星	外合
20 4	朔	
24 13	月	最遠
27 3	金星	最大光度
28 9	上弦	

◇ 2月の日月惑星運行図 ◇

